令和２年８月14日部長会議の概要

場　所　市役所３階議会全員協議会室

出席者　市長、副市長、教育長、企画部長、行政経営担当部長、総務部長、市民生活部長、経済環境部長、農地利用担当部長、保健福祉部長、子ども部長、都市部長、国県事業推進担当部長、土木部長、消防長、議会事務局長、教育部長

１　協議事項

⑴　市議会９月定例会における一般質問について［総務部］

市議会９月定例会の一般質問に関する調整を行った。

２　報告事項

⑴　タブレット端末の運用方法について［総務部］

庁内のパソコンがタブレット端末に更新されることに伴い、タブレット端末の会議での活用や持ち出しの際のルールなど、運用方法について報告した。

⑵　伊勢原市長選挙について［選挙管理委員会事務局］

任期満了に伴う伊勢原市長選挙の執行について概要を報告するとともに、選挙事務について職員の協力を依頼した。

⑶　秦野市・伊勢原市消防通信指令事務協議会の設置に係る規約の協議について［消防本部］

地方自治法の規定に基づく、秦野市・伊勢原市消防通信指令事務協議会の設置に係る規約の協議について、同法の規定により、議会の議決を求めることを報告した。

⑷　第５次行財政改革推進計画・令和元年度の取組結果について［企画部］

第５次行財政改革推進計画について、令和元年度の取組結果の概要を報告した。

⑸　第５次行財政改革推進計画の中間見直しについて［企画部］

平成30年度から令和４年度を計画期間とする第５次行財政改革推進計画について、本年度に行う中間見直しの概要及びスケジュールを報告した。

⑹　令和２年国勢調査の実施について［企画部］

令和２年国勢調査について、本市の調査概要及び調査時における新型コロナウイルス感染症対策を報告した。

３　指示事項等

○ 市長

・国勢調査への職員の協力に感謝する。指導員や調査員として市内を歩くことは、新たな発見も得られ、良い経験になると考える。

・新型コロナウイルス感染症について、厚木市でクラスターが発生したとの報道がある。本市も他人事ではなく、常に最悪の事態を想定した対応を図ること。これから台風シーズンに入るが、コロナ禍における避難所運営にどう対応すべきか、危機管理担当部局だけでなく、全庁的に検討すること。
また、状況は日々変化していくものなので、前例踏襲でなく常に疑問を持ちながら対応していくこと。

・先日、幹部職員に対して公共施設マネジメント研修会を実施したが、人口減少・少子高齢化の進展により、財源確保等、厳しい行政運営が迫られている。そうした中で、公共施設の老朽化対策は大きな課題であるため、全庁的に検討するとともに、取組の推進にあたっては、市民が納得できる説明材料や根拠を示すこと。

・人口については、10 万人を維持したいと考える。進行中の東部第二土地区画整理事業や、事業化予定の伊勢原大山インター周辺地区の土地区画整理事業により、地域が活性化して就労人口の増加が見込まれる。伊勢原駅北口の整備も含め、更なる地域の活性化により本市の魅力を高めて人口の自然減を補いたいと考えているので、将来を見据えて今できることをしっかり取り組んでいきたい。

以　　上